

古書



和書門類			
一	二	三	四
冊	函	冊	冊
一	二	三	四



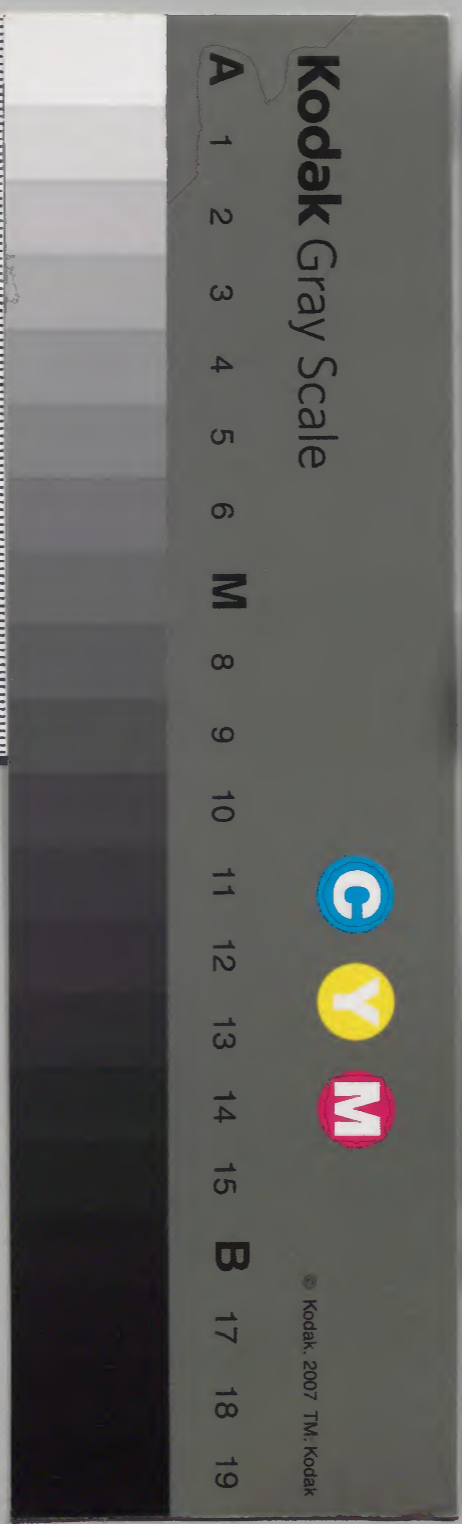
内閣文庫			
二	二	二	二
一	一	一	一
函	冊	冊	冊
二	二	二	二
冊	冊	冊	冊

(五九本)

内閣文庫	
番號	和 28420
冊數	100 (95)
函號	211 300



九十五





明治十二年 癸卯



塩尻卷之九十五 異本 塩尻書板

本園 寺社 始祥 邦君 座次 印箋

卷之九十五 大坂 後 後 後 徒

寺社 之 變物 人生 度 一 世

素原 其 内 尾城 武 具 案 之 終 年

カノ 知 一 所 文字 之 偏 後

東國 山 海 原 狗 佐 村 之 寺



○ 本國の寺社年の始 正月 邦君を拜し 或は 正月

大田山 或は 或ハ僧侶位 或は 又ハ年老

水ニ依り一宗ニ社ノ内前後時 或は 今國君

正位ニ年壬辰の春 或は 正位

一宮及び津島 或は 別日 或は 別日 或は 別日

友の 或は 友の 或は 友の 或は 友の

御内々獨禮

天台 東照宮神宮寺 吉見刑部太輔

臨濟 水野維摩院 定光寺

真言 長久寺 天王坊

御對面所獨禮 御對面所

淨土 紫衣 建中寺

日香衣 相応寺

曹洞 万松寺

淨土 大森寺

日 性高院

日 高岳院

臨濟 政秀寺

曹洞 火光院

天台宗

神戶 普光寺

馬島 明眼院

御高 願興寺

吉根 新泉寺

小苗井 願王院

岐阜 美江寺

前原 白雲寺

荒子 觀音寺

岩屋 岩屋寺 慈代

藪 妙乘寺

熱田 遍之坊

石山 石山寺

内津 妙見寺

熱田 如法院

大府 延命寺

熱田 持福院

木田 觀音寺

熱田 龜定坊

熱田 宝務坊

鎮西派

壽經寺

遍昭院

清淨寺

清瀨 正覺寺

西蓮寺

清安寺

光明寺

梅香院

阿彌陀寺

法苑寺

瑞宝寺

緒川 善道寺

壽盛寺

宝周寺

緒川 善道寺

建久寺 役者 宗心院

日 全順院

西山派

岩保 相林 曼陀羅寺

熱田 相林 祐福寺

熱田 相林 正覺寺

一宮 常念寺

成岩 常樂寺

西光院

法応寺

大野 東龍寺

誓願寺

榮國寺

極樂寺 德林寺

久屋 誓願寺

真言宗

熱田神宮寺 醫王院

長野 万徳寺

宝性院

蜂瀬 蓮華寺

大塚 性海寺

小松寺村 小松寺

一宮 地藏寺

梅並 大坊

芳沙寺

甚目寺 法善院

土田 宝幢院

甚目寺 東林坊

七ッ寺 等寺

西方院

吉 新長谷寺

永正寺

戸部 天福寺

尾 寂光院

國府 威徳院

等寺 東光院

観音院

熱田神宮寺 不動

熱田神宮寺 愛染院

臨濟宗

犬山 瑞泉寺

谷口 汾陽寺

古渡 泰雲寺

惣見寺

犬山 徳授寺

上所知 清泰寺

熱田 永泉寺

禪隆寺

稲葉院 凌雲寺

熱田 龍珠寺

清瀬 総見寺

長良 崇福寺

熱田 乾徳寺

野上 心傳寺

鶴沼 大安寺

海福寺

東田町 宝林寺

細目 大仙寺

小熊 大宝寺

白林寺

妙真寺村 妙真寺

熱田 妙安寺

瑞雲寺

神淵 龍門寺

印場 良福寺

中村 愚溪

神領 瑞雲寺

大林寺

石原 真福寺

熱田 大法寺

田楽 新徳寺

稲葉 禪源寺

比見 妙樂寺

如意 瑞応寺

六角堂 長光寺

慈雲菴

峰谷 瑞林寺

热田 海国寺

永源寺

大高 長壽寺

五山院

田上 法山寺

木ヶ崎 長母寺

曹洞院

下津 心眼寺

白坂 雲泉寺

木田 長源寺

热田 法持寺

热田 福重寺

萱津 正法寺

小幡 大永寺

热田 永通寺

永安寺

岩篤寺

岩倉 龍潭寺
小折 久昌寺
津島 真禪寺
鳴海 瑞禪寺

九坪 平田寺

常滑 總心寺

泰僧寺

下飯田 成福寺

热田 乾徳寺

高頭寺

古井 光正寺

热田 全隆寺

御畧所 龍泉寺

普慈寺

長栄寺

安閑寺

土田 大吉寺

緒川 乾坤院

灵岳院

西山別院

細目 善惠寺

黄蘗派

東輪寺

日蓮宗

妙務寺

本遠寺

実成寺

法華寺

存立寺

常徳寺

大法寺

妙本寺

照遠寺

存要寺

法福寺

存任寺

大光寺

情妙寺

長栄寺

聖蓮寺

妙蓮寺

押切本龍寺

岐阜法華寺

日妙照寺

淨蓮寺

本心寺

妙泉寺

奉成寺

蓮華寺

壽元寺

蓮勝寺

小林玄乘寺

妙行寺

一向宗西東二派

東存心寺名代當年輪番

長島願澄寺

針崎徳賢寺

真禪寺

聖徳寺

守綱寺

根光院

大野光明寺

岐阜淨土寺

松葉圓長寺

教授寺

成岩無量壽寺

真廣寺

万福寺

熱田真徳寺

淨教寺

覺心寺

前田圓盛寺

教泉寺

善龍寺

真宗寺

正覚寺

長圓寺

長徳寺

圓勝寺

教順寺

延廣寺

墨股満福寺

足近西方寺

東田淨圓寺

常瑞寺

萩原常瑞寺

刈安加正福寺

日専徳寺

衆西寺

巾下西願寺

正教寺

長福寺

枇杷島西源寺

津島淨蓮寺

善導寺

養念寺

小林

樂運寺

慶栄寺

圓明寺

廣井 長圓寺

今尾 西願寺

岐阜 蓮生寺

中下 法藏寺

善行寺

正福寺

牛立 願泉寺

四女子 德本寺

廣井 淨信寺

中下 西覺寺

小塚 西生寺

聞安寺

光蓮寺

善龍寺

前尾 上宮寺

下津 阿弥陀寺

八神 珉徳寺

崇覚寺

高田宗派

赤津 万徳寺

廣井 信行院

至誠院

賢隆寺

山台 本泉寺

時宗

光明寺

蓮臺寺

西福寺

山伏

浅間 清壽院

愛宕 大衆院

鶴沼 玉泉院

多宝院

羽黒 真福院

社人

名秋大藏太輔

大喜主殿頭

馬場左京亮

田島丹波守

大喜右京

大喜民部

若宮神主

相宮主殿

二宮神主

織部

國府宮神主

左門

清瀬上富神主

織部

清瀬上富神主

出羽

日山王神主

外記

土田八幡神主

左京

大曾根八幡神主

壹岐

廣井八幡神主

上野

二宮南神主

久兵衛

廣井天王神主 和泉

天道神主 石見

弁才天神主 若狹

山神神主 相模

神明神主 豊後

熱田中薦 箱助太夫

日 采女

神明神主 淡路

白山神主 上総

浅間神主 内記

岐阜神主 和泉

○印籠元印石及び印籠を盛る意よりて竹籃之後小

深草を用ひ今五山晋院の日傳より所の印籠の如し

後世の俗に小印籠の物に巻丸丹割の急菜を

登て橋間と名茶籠をとりて一舊小印籠にて印

籠より小禮容の如し人のこと公侍りし也

此の如しと云ふは儀式の日ハ印籠をさけず

きしり我 西公法長修以上の湯出立の時ハ印

籠をかりしも若し世法にさしりて人のかゝる

ものをかりし年より稀に傳ふに也

○慶長十九年大坂軍事藩兵

十月朔日駿府下軍令於諸將四日下令於東關

西海軍士等

十一月十一日神君祭駿府帥三軍留崔子代君

於本丸崔君の頼房に
幼名也三浦長門守東國之人頼房に
辦公之弟也為後

見中山備前守為傳之

二十二日台德公登東都令越後少將忠輝上松平

介公之弟也領越後及信州川中島等松平下野守忠輝本氏蒲生神君外孫也奥州會津城主

京上駿河守家親羽州山形城主鳥居左京亮忠政奥州岩城城主

内藤左馬助政長上州佐賀城主守江城公子竹子代君大猷公也及

國子代君後駿河侯也在于城酒井備後守鳥居土佐守

國君之為後見高木五水正次大番頭内藤若狹

守清次書院番頭衛護之天野傳右卫門内藤仁兵衛

小塚半兵衛小塚中孫等仕國君

黑田筑前守長政筑前國主加藤左馬助嘉明每州松山城主

福島左衛門大夫正則安藝備後主平野遠江守谷出

羽守

右五人者豐臣家旧臣也今雖属幕下而歎大坂者非士之本意宜留江城而可也今本多佐渡守正信等諷之故不随軍而衛江城翌年之役乃随兵也

京都守護監二条之城守丹波口

城及伏見城苗主

代官

板倉伊賀守備重
菅谷左衛門尉範貞
松平隱岐守定信

成瀬吉右衛門一齋
日下新兵右卫門宗好

松平横津守忠政濃州加納城主

小笠原左卫門佐政信

江及彦根城監

尾州名古屋城主

三宅与三康信

三州吉田城主

志水甲斐

相及小田原城主

松平主殿頭忠利

甲州府城監

松平將監成重

信州木曾關 在妻見村

馬場甘左衛門

戶澤右京亮改盛

台村助左衛門

諏訪因幡守頼水

原平左衛門

馬場三郎右衛門

山村郎左衛門

山村清兵衛

三尾左京

原藤兵衛

千村九右衛門

熱川巡察使

山村七郎右衛門 甚兵衛男
父六隨軍

信州伊奈郡並合關

台村平右衛門

知久伊右衛門

宮崎太郎左衛門

松平庄次郎清昌

向井兵庫助

有馬左衛門佐貞純

松平源次郎兼壽 濃州岩
村城主

妻木雅樂助 濃州妻木
城主

三州木坂關

相州三浦三崎鎮

肥州天草郡鎮

河州牧方陣衛

部以多入せしよ玉内附く曰事成く後恩師を
御才了りて座を立大高村より今川の巨木と昔と
かろりと度取元徳利有る飯陣の時必法供事し
と佛り走り早りて寺は尾岳より内存りて義元桶
狭野村山の内田樂松より着傳し雨に晴を待たを
うかひを待寄て義元を組差殺しおのりせり
を習志を集りて玉内を殺玉内は僅に存も働
くもを肩甲抄に佛りて物遣りて信長桶
狭野村の役物りてあま必其内り勇を祈り三人
をせしこりしる

此を或は座の事ありて座をいひて信長桶

○城内の武具黨の紋あり此を武衛の紋なりて
元清浪の旗ありて也之後滅田氏亦黨の紋を以て
らふ武衛の紋三位中振振忠吉に清浪法後りて
有り清浪の旗制をせしを以ては信長も同く
りて古き西幕は打黄の紋ありて後系成の名傳りて
○あまやとりし所三所あり尾張の名古屋北前の名護屋
お控の名越也非吉野文字の義あり
和屋ナゴ 熱屋ナゴ 饒屋ナゴ
按ずりて山城國仁和寺の西は名屋ありて所あり俗
是をあたし傳りて切りて此を以て考す
永州のナゴヤハ名屋法ありて事あり

ナカヲハリ
長小治

カヲノ切シユナリハリノ音便ナリヒトヤト
堅音通ス尾張ヲ小治トモ云治ハ壑ナリ

是ハ地廣く〜〜〜長き小壑の田圃ある所ハ形識者
の誤を待たせ

○ 文字の偏傍二合の字多あり〜〜〜字意の字ハ水あり
か〜〜に能成

明 日の形月の形あり〜〜〜日の形文即〜〜〜日の
字ハ

〜〜〜月も日の光を以て照らす日
の字ハ

武 戈の形止の形あり〜〜〜止の形ハ止を以て武ハ
止の象ナリ〜〜〜止ハ止の形ナリ

止の象ナリ〜〜〜止ハ止の形ナリ

此形ハ〜〜〜押して〜〜〜

○ 教公沙代東國山沙麻物〜〜〜事

内藤左平

法廷權臣
ル百石

川地権内

因没
千石

源尾左平

因没
百石

各武切の岡あり〜〜〜或付成源四郎左衛門方ハ為倉應

孫城ハ左平權内ハ備有〜〜〜其ノ五郎左兵門

接接〜〜〜先を席ハ無事〜〜〜既ハ源尾左平

ハ〜〜〜不和方ハ其事〜〜〜既ハ源尾左平

是を岡及〜〜〜自然の〜〜〜武切の士懐〜〜〜

具ハ不忠の事〜〜〜西人〜〜〜或ハ此ハ不忠ハ忠ハ永
ニ通ス月ハ方ハ〜〜〜

和性之事取法〜〜〜源尾佐平〜〜〜所存の形

と源尾〜〜〜源尾即ハ左平權内の西人〜〜〜

此を〜〜〜三人岡を源尾〜〜〜忠右衛門

此二人於新地始也之... 後少... 武切の... 和勝... 左右... 西... 川地... 西... 町尾...

之... 内... 西... 後... 武... 和... 左... 西... 川... 西... 町... 公...

惟存六千人祓各々身元法新たり扱も内在左平
よ五人子多々左内在云未多多子人兄弟もも小
法小惟より百多喜人志水成也野り喜人小青尾成也
有る初て深尾左五名門尚存江戸諸の内朋穿の中
四五人法長厚扱て卷せ々事多首首吉よりの或切
の扱済り赤考中内よ左五名門云右控内左平の扱
まていせまゝ来ハ控内を左平の扱て身元受扱者
馳付左平を切殺すはる中かま一一人少洩りあり
云より少済りり方と山口松部 此松部坊主志水成也
杉節坊主志水成也 此坊主志水成也
まゝいり後ハ酒後まゝいり法長厚坊主付方より左門

左平 在肉 日 上 方 内 心 安 せ 左 兄 弟 安 じ 以 此 以
松部を呼て松子とていふ事多也是能く志水より安也青尾
詮探も有る事多也是能く志水より安也青尾
り其詮方なく左五名門尚済り中平左兄弟
此止のよと届りて志水成也内を中形以て其
喧嘩を扱討り中事より事済り中より相闘之り
云右連をり名候佐左衛門 志水氏出入心知り三音石 右振
の節て在のり一是と候青尾成も安くて水と志水氏
よ少子連佐左衛門と相まゝと向く事是之傳兼徳徳
と治を治りて此は松て志水成也青尾氏の内先く法在
府の内ハ松部と法在法國より法耳より事多也其分

しつと女ありん兄弟とて高抄ふかき入るに在り候
らま下の右の才法身とて法三といふ左を右門
将人ありしに左を右とて法三を念むしと肉友
兄弟の者法國と指並まきしに男台松平出羽守為
法親と称す其形跡有るに兄弟を引交親左平知
り相当人といふ名に流るる姓名を改めしに抄筆に
かくて源尾の子佐五人ありしに其父の跡を討て
り申合出羽守為法親を尋く其成を人肉友兄
才の内、其後を公に在りて人、其後を公に小
まゆり豆腐者人、其後を公に、抄もりて奉意を
其上人にお待肉と才在肉才、振舞ふ系りしを

岡出しと書こと奉意と遂人、在肉櫛子の下
よん正とて小中定りるを運の是なり抄しも
在肉窓子のとて其く此在法と具し其く其高り
其人を依く二人を在りて自地^ガの戸と其氏也
結首と討せりしなり

